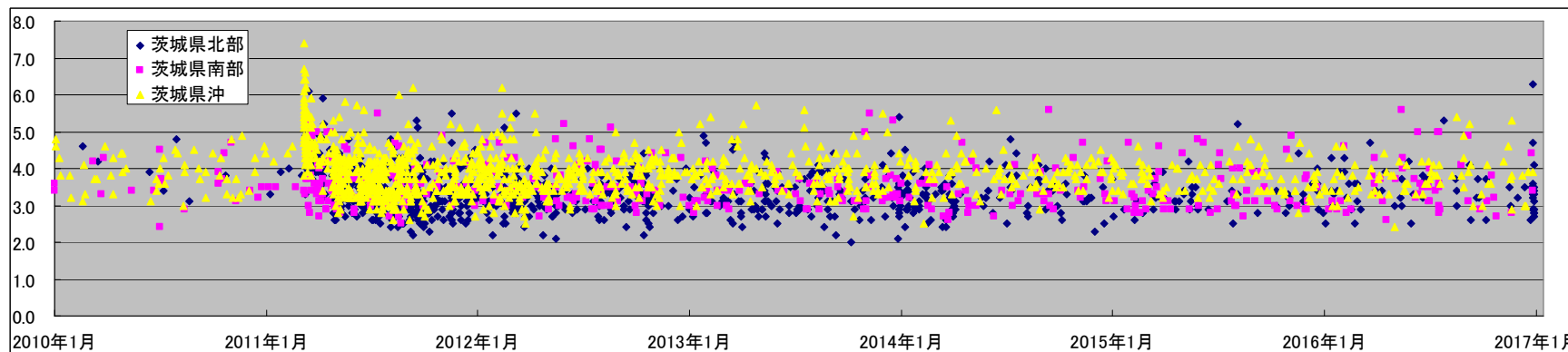


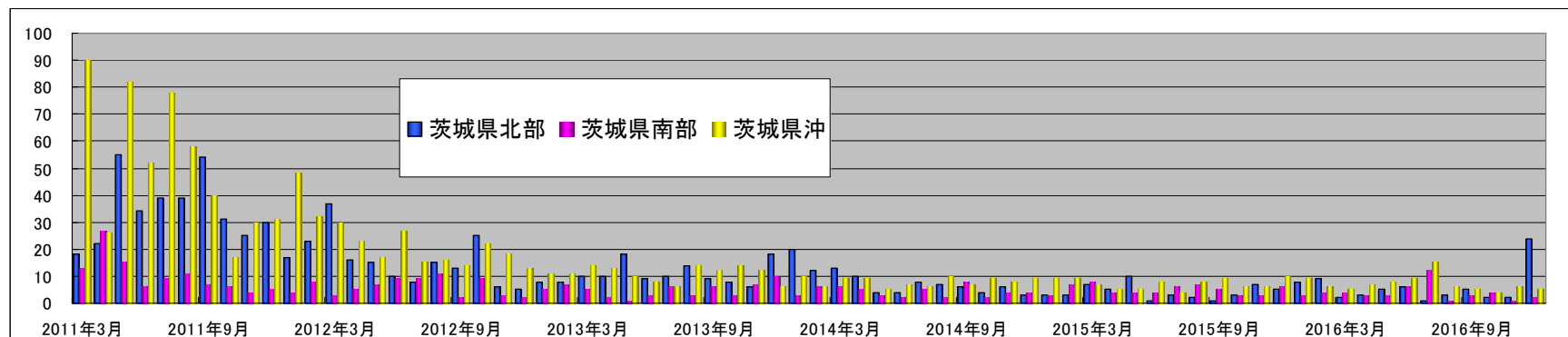
茨城県と茨城県沖を震源とする地震

作成 2017/01/01



注 1. 本資料は気象庁が発表しているデータを基に作成したグラフです。なお、震源域とした茨城県沖の定義については調査していません。

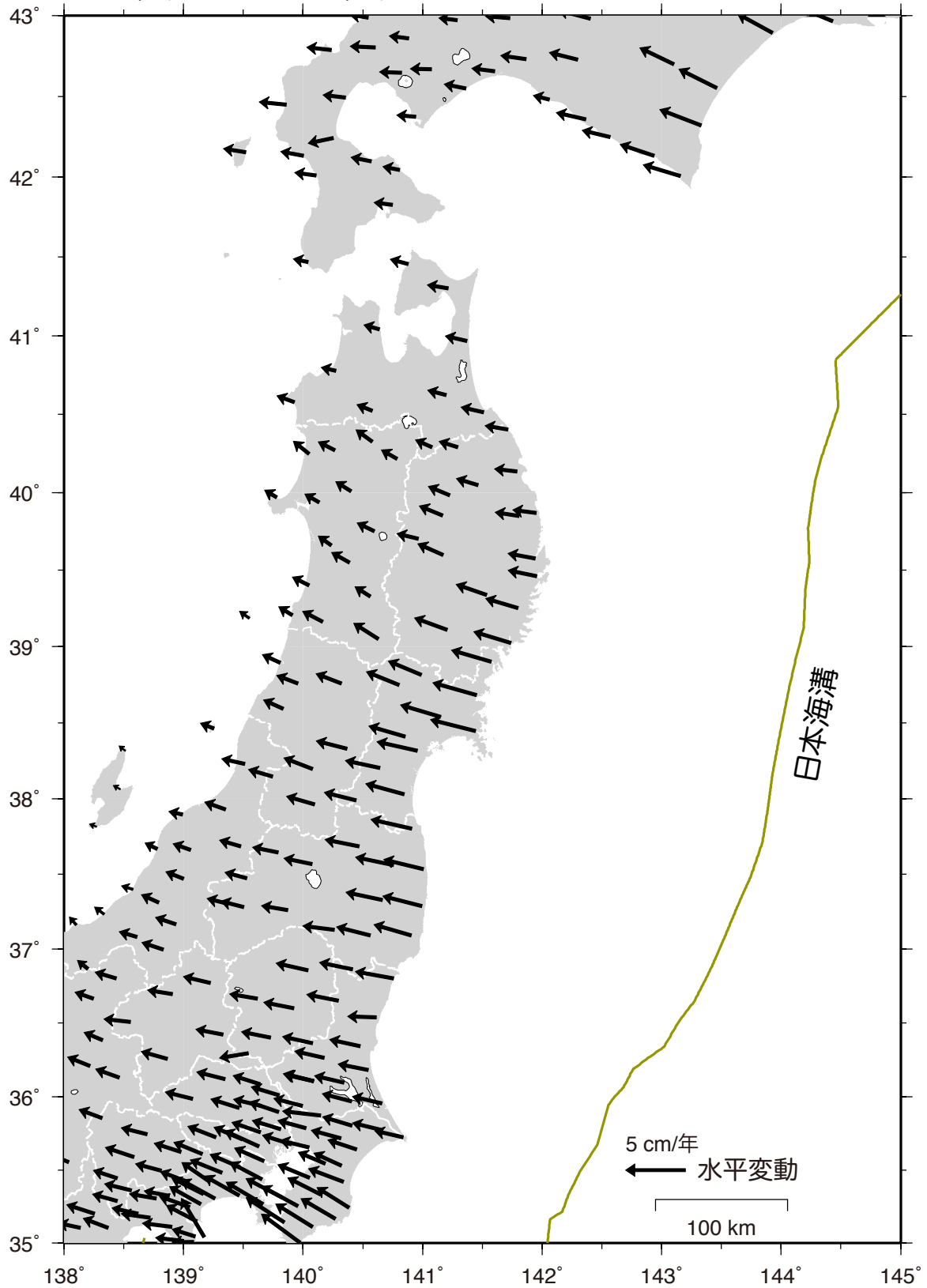
注 2. 縦軸はマグニチュード、横軸は日付で 2010 年 1 月 4 日を起点としましたが、この日の選定には意味がありません。



注 3. このグラフは 3.11 以降の月ごとの地震発生回数を表しています。縦軸は一ヶ月の地震発生回数の単なる総和です。昨年 2016 年 12 月 28 日午後 9 時 38 分に茨城県北部を震源とするマグニチュード 6.3 の地震がありました。この震源位置は 3.11 以降頻繁に地震が発生している北緯 36.7, 東経 140.6 地点です。震源の深さは 11 km ですが、同じ領域の地下 10 km 付近では何度も何度も地震が発生しており、この地下は一体どうなっているのかと不思議で仕方がないということは以前にも書きました (2012 年 10 月)。国土地理院のホームページ (<http://www.gsi.go.jp/cais/chikakuhendo40012.html>) に震災前後の地殻変動を表した図がありますが、震災前は西に向いていた地殻変動 (3 ページ) が震災後は反

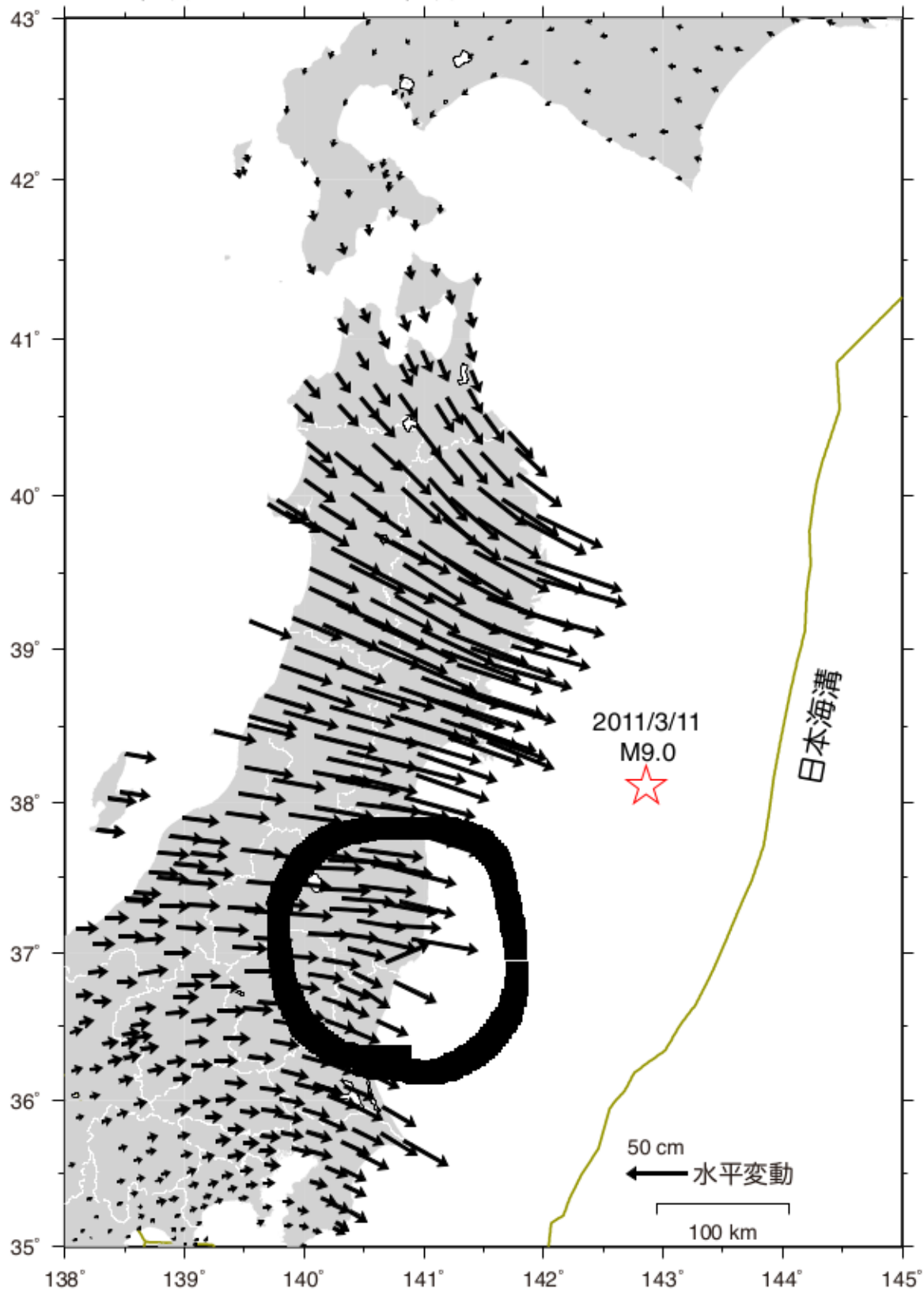
対の東に向いています (4 ページ). しかも, ○で囲んだ部分は高萩付近で 12 月 28 日の地震発生地域周辺ですが, 地殻変動の矢印の向きが上部では北寄り, 下部では南寄りと上下に引き裂かれるような地殻変動を示しています. さらに, 同じ領域には北東を向く地殻変動の矢印も見られます. 素人のいい加減な推測ですが, この周辺では南北に引っ張られるような力が働いているようにも見られます.

1997年1月 ~ 2000年1月



矢印は、島根県三隅(950388)を固定局とした1年あたりの変動速度を表す。

2011年3月12日 ~ 2012年3月12日



矢印は、島根県三隅(950388)を固定局とした1年分の変動量を表す。